

- ### 歴史
- 1 杭全神社
 - 2 平野磯邊跡
 - 3 坂上廣野廟の墓
 - 4 春子姫の墓
 - 5 大念佛寺
 - 6 末吉家の邸宅
 - 7 坂上廣野廟屋敷跡
 - 8 長寶寺
 - 9 含翠堂
 - 10 小林新聞館
 - 11 全興寺
 - 12 安藤正次墓跡
 - 13 礎之尻口門跡
 - 14 平野の黄金水
 - 15 赤留比売命神社
 - 16 南海平野線跡プロムナード

- ### 喫茶店
- 11 ホスタードロン
 - 12 かわきし
 - 13 カプチャーノ
 - 14 おもろ庵
 - 15 アート
 - 16 くるせ

- ### 食事処
- 1 岩村食堂
 - 2 力餅
 - 3 魚合食堂
 - 4 秋の家
 - 5 定すし
 - 6 寿司徳
 - 7 飛脚
 - 8 玉すし
 - 9 四国うどん
 - 10 六々々屋
 - 11 満園
 - 12 花園
 - 13 王将
 - 14 松寿司

- ### お土産
- 1 御菓子(塩伊)
 - 2 亀乃團圓(福本商店)
 - 3 平野酒饅頭(梅月堂)
 - 4 洋菓子(ガレット)
 - 5 洋菓子(ブルメン)
 - 6 古代米弁当(早川とうふ店)
 - 7 まころん(アート)
 - 8 平野郷・匠屋(木田呉服店)

御菓子

店名の由来は江戸時代「御」の音を「お」と「菓子」の音を「か」として「おかし」という言葉が生まれた。平野の御菓子は、この「おかし」の語源を大切に、昔ながらの製法を守りながら、新しい味も生み出している。

亀の饅頭

創業寛永元年、融通念佛宗大念佛寺に伝わる「亀の饅頭」が、この平野の由來。店主自ら毎朝重さ4kgの金型をつかって丁寧に焼き上げる。なめらかな白あんが美味。

平野酒饅頭

平野酒を使った風味豊かな酒饅頭。かつての町平野を彷彿とさせる餅玉をイメージして作られた皮の中には、昔ながらの酒の香りがたっぷり入っています。あんがせつしり、やや小ぶりながら、食べごたえ抜群。

焼菓子まころん

お菓子職人の技と、平野の歴史を伝える。三十歩さんの赤留比売命祭りでは、四天王寺ワッソンの古代衣装によるパレードが行われる。新鮮よりの産物、お菓子の赤留比売命は、マスコットの「あかるちゃん」になりました。

平野郷・匠屋

木田呉服店の伝統的・現代的な着物・小物・アクセサリー。他にもオリジナルな、布製のクラフト商品は、布物の端切れで作った十支や野菜・おせち料理と可愛い小物がユニークで揃っています。



平野郷の歴史

HIRA NO GO

